

2025 年 10 月 30 日

富士電機株式会社

2025 年度 第 2 四半期（中間期）決算説明会 社長 COO 挨拶

皆さん、こんにちは。

富士電機の近藤でございます。本日は、富士電機の 2025 年度上期決算説明会にご参加賜り、誠にありがとうございます。上期の決算につきましては、後ほど詳しくご説明申し上げますが、売上高・営業損益・経常損益は過去最高を更新することができました。

コンポーネントの市況回復は、当初の想定よりもやや緩やかであると見ておりますが、プラットフォームが引き続き好調に推移し、今回の決算につながっております。受注も対前年度で 1,100 億円以上増加しており、下期並びに次年度以降にもつながる上期であったと評価しております。

通期の業績予想は、7 月に引き続き、売上・利益ともに上方修正いたしました。

富士電機は比較的保守的なガイダンスを出し、決算で上振れするとのご指摘もございましたが、昨今は経営の予見性等高まってきたと認識しており、皆様に経営状況を機動的に情報発信していきたいという意思のもと、業績予想を修正していると捉えていただければと存じます。

中間配当は 91 円と決定いたしました。中期計画で掲げる配当性向 30%を早期に実現するという思いで、今回の配当金額を決定いたしました。これまで安定的・継続的な配当を行ってまいりましたが、加えて機動的な配当も行っていきたいと考えております。

上期が上振れ着地となり、年間の業績予想も上方修正しておりますが、事業環境・競争環境は引き続き変化しています。下期も次年度以降を見据え、しっかりとしたオペレーションを行ってまいります。

どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

以上